

日本共産党浜松市議団の 浜松市議会速報

2017年6月18日

No.96

日本共産党浜松市議団

☎ 053-457-2498

Fax 053-457-2499

・・・議員の連絡先・・・

北島 定 ☎ 587-7666

小黒啓子 ☎ 473-9187

酒井豊実 ☎ 929-0232

渡邊眞弓 ☎ 522-1676

落合勝二 ☎ 421-7993

北島定議員が代表質問 6月2日 「共謀罪」法案に市民の不安と懸念が拡大 9条改憲への動き急だ 市民生活に影響は

【北島】「安倍首相は『共謀罪』の趣旨を含む組織犯罪処罰法改正案の衆議院における採決を強行したが、審議をすればするほど人権を侵害する危険な中身が明らかになり、国民の不安と懸念が広がり、今国会で成立させる必要はないという声は、世論調査でも多数になっている。」

また、首相は憲法9条に自衛隊を明記し、『東京オリンピックが開かれる2020年に改正憲法を施行したい』と、東京オリンピックを政治利用しながら9条改憲に向けた動きを加速させようとしているが、こうした動きが市民生活に与える影響について、市長の見解を伺う。」

【市長】「共謀罪の法案も憲法の改正についても、国政の場において真摯な議論が行われることを望むとともに、今後の国の動向に注視したい。」



北島定議員

津波浸水想定区域に指定されている避難所の小中学校5校は適切か 避難所が浸水すると西区・南区の住民約2600人の行き場ない

【北島】「防潮堤整備後の津波浸水想定区域内にある学校は、小学校4校、中学校1校の5校であり、約5,600人の住民の避難所となります。そして西区、南区には予備避難所として受入れ可能な協働センターは6館であり、収容可能人数は3,000人程度であることから、約2,600人の住民の行き場がないということになりますが、どのように考えているのか。」

【宮城危機管理監】「避難所を開設後、余震による津波の恐れがある場合には、他の避難所への移動を考慮しますが、時間的な余裕がない場合には、校舎の上層階に誘導するなど、適切に避難者の安全を確保する。」

自宅で避難生活ができるようにもしたい。避難計画の見直しは考えない。」



中田島砂丘の海岸

マイナンバー制度の新たな矛盾が浮き彫りになっている

* 情報の漏えい問題等でカードの申請が低迷している

* 住民税の『特別徴収税額通知書』にナンバー記載の問題で、記載中止の自治体が続出

【北島】「マイナンバーカードの申請が低迷している。市民が政府のいう利便性を感じるどころか、情報の漏えいや国による個人情報の管理強化に強い不信と危機感を抱いていることを示した結果だ。」

【川嶋総務部長】「4月末時点の申請数は、本市では8万枚を超え、人口当たりの申請割合はほぼ全国と同じだ。国民の皆様がメリットを理解さえすれば、申請数は増えていくと考える。」

【北島】「企業に5月から送付の税額通知書に従業員のマイナンバー記載は、各地で問題となり、東京都下の自治体や名古屋市などは記載していない。法的根拠のない記載は中止すべきではないか。」

【堀内税務担当部長】「地方税法施行規則に、記載するものと規定がある。総務省通知の安全管理上の留意点に従って記載することとし、5月15日に『特定記録郵便』で送付した。今後は、国の動向や他市の状況を勘案した上で、対応していく。」



天竜川
塩見渡橋



7月の『無料法律相談』は
12日(水)午後1時30分から
場所：市役所7階の会派面談室
◎事前に ご予約をお願いします。



航空自衛隊浜松基地 周辺の市民生活に大影響

航空機騒音が3割も増える！

離着陸が月600回(3割)増大 事故の危険性も正比例し増大
 輸送機パイロット訓練を鳥取県美保基地から移動の計画
 第41教育飛行隊の練習機T-400 約10機
 “市は8月以降に回答する”と

去る5月15日に防衛省南関東防衛局の局長・堀地 徹氏が浜松市を訪れ、鈴木市長に表記の申し入れが行われました。

市長は申し入れに対して、「騒音問題など住民に丁寧に説明してほしい」と要望し、“市は8月以降に回答する”と報道されました。

この「教育飛行隊の移動」の件は、市議会議員が出席する『浜松市基地対策協議会』でも説明されました。

現在、浜松基地には航空教育集団が置かれジェット戦闘機のパイロット養成の基本課程でT-4練習機による訓練飛行が行われ、早期警戒管制機エーワックス4機も日夜運用されるなどにより、周辺地域は広範囲に騒音被害にあっています。その上に、鳥取県境港市にある美保基地で輸送機パイロットを養成している部隊を浜松基地へ全面移動させる計画です。浜松市の了承を得て、今年度から格納庫や駐機場等を北基地の北西部分に整備が計画され、3年後の2020年度に第41教育飛行隊を移動させる予定です。



T-400の性能
 全長 14.7m × 全幅 13.2m × 全高 4.2m
 重量約 7.3 t 速度性能マッハ 0.78
 航続距離約 3,000 km
 (写真は、航空自衛隊HP、主要装備より)



離陸時はT-4練習機より騒音が大きい (防衛省説明資料データ)

騒音測定点	T-400	T-4
離陸直下 6.5km地点	88.99	87.7
離陸側方	93.7	90.0
着陸直下 2km地点	91.72	110.0

(単位: dBデシベル) (防衛省説明資料データ)



T-4練習機 (写真はHPより)
 浜松基地の訓練飛行の主力機。
 T-4とエーワックスを中心に、現在、月2,100回の離着陸が行われています。



着陸するエーワックス
 早期警戒管制機4機運用中

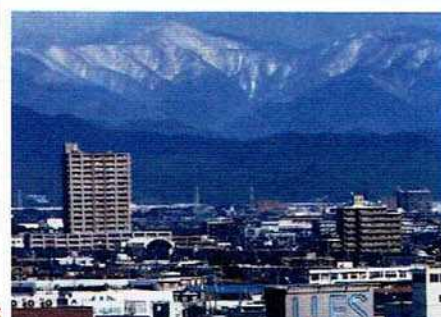
「きっぱり『受け入れられない』と声をあげるべきだ」 北島議員が2日の代表質問の再質問で市長に意見・要請

【北島】「9条に自衛隊を明記する改憲の動きについては、日米軍事同盟や自衛隊基地の軍事基地強化に注意を払わなければなりません。

美保基地からT-400を10機、浜松基地に移転するという驚くような計画が公表されましたが、基地周辺の住民からは、すでに『これ以上の危険や騒音に耐えられない』との声が届いております。

市長はこれらの計画については市民の生命・財産を守る立場から、きっぱりと『受け入れられない』と声をあげるべきと申し上げておきます。」

浜松市基地対策協議会 (公開) 7月20日 (木) 2時15分～ 市役所8階



市役所7階からの風景